

三二・いのちのメッセージ展 & 「いのちの大切さ」を伝える講演会

生命のメッセージ展は、犯罪・事故・いじめ・医療過誤などによって、理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。ある日いつも通り家から出かけ、二度と家族のもとに帰れなくなった彼らが、会場を訪れる一人ひとりに、生きたくても生きられなくなった自分達の現実を通して、『今を生きている生命のかけがえなさ』について語りかけます。

三二・いのちのメッセージ展

11:00～14:00 ・ 15:00～16:00

犯罪や悪質な事故、いじめなどで理不尽に生命を奪われた方が人型メッセージとなり、生前の写真や遺品の靴、残された家族のメッセージなどを展示しています。

「いのちの大切さ」を伝える講演会

14:00～15:00

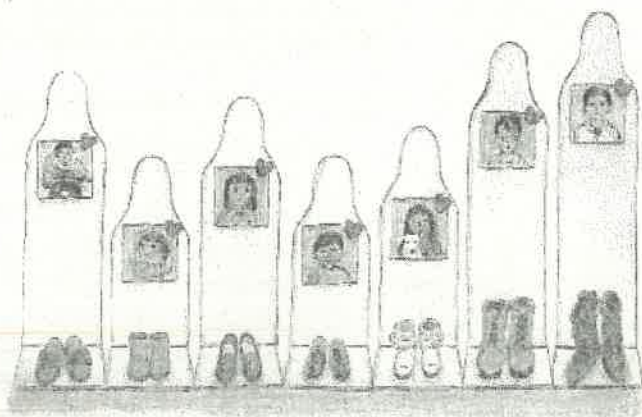
少年犯罪を考える～息子を奪われた母の想い～

講師：武 るり子 氏

未成年の少年により息子を奪われたことから、「これ以上子どもたちを被害者にも加害者にもしない」という思いを胸に、母としての想いや経験談などをお話します。

日 時：令和 6（2024）年 2 月 18 日（日）

場 所：すみのえ舞昆ホール（住之江区民ホール）



保護者の方だけでなく、お子様も
一緒にご参加いただけます。

あなたも「いのちの大切さ」に
ついて考えてみませんか。

主催：大阪市市民局ダイバーシティ推進室人権企画課（06-6208-7619）
大阪市住之江区PTA協議会